



## I 第49週の発生動向 (2018/12/3~2018/12/9)

1. 水痘については、三戸地方+八戸市保健所管内と五所川原保健所管内で**注意報**が発令されました。
2. 伝染性紅斑については、むつ保健所管内で**警報**が継続しています。
3. インフルエンザについては、県全体の定点当たり報告数が前週の1.71とほぼ同数でした。保健所管内の定点当たり報告数は、東地方+青森市保健所管内で最も多く、次いで五所川原保健所管内となっています。
4. マイコプラズマ肺炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、むつ保健所管内で定点当たり報告数の多い状態が続いています。

## II 第49週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 小児科	インフルエンザ	47	3.62	25	1.67	8	0.53	18	2.57	10	1.11			108	1.66	-3
小児科	RSウイルス感染症	5	0.63	2	0.22	5	0.50	1	0.20			1	0.25	14	0.33	1
	咽頭結膜熱	4	0.50	2	0.22	7	0.70	8	1.60	1	0.17	3	0.75	25	0.60	11
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	2	0.25	9	1.00	19	1.90	5	1.00	5	0.83	6	1.50	46	1.10	-4
	感染性胃腸炎	25	3.13	16	1.78	51	5.10	32	6.40	29	4.83	9	2.25	162	3.86	-17
	水痘	5	0.63			13	1.30	5	1.00	2	0.33	2	0.50	27	0.64	7
	手足口病					5	0.50	6	1.20	2	0.33			13	0.31	-3
	伝染性紅斑	2	0.25	1	0.11	2	0.20	1	0.20	4	0.67	12	3.00	22	0.52	1
	突発性発しん	1	0.13	2	0.22	5	0.50			3	0.50			11	0.26	-7
	ヘルパンギーナ							1	0.20					1	0.02	0
眼科	流行性耳下腺炎					10	1.00	1	0.20	1	0.17	1	0.25	13	0.31	5
基幹	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	0.50											1	0.09	0
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎									1	1.00			1	0.17	1
マイコプラズマ肺炎							1	1.00			13	13.00	14	2.33	2	
無菌性髄膜炎															-2	

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

## 感染症の窓

### カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(五類全数把握対象疾患)

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)感染症は、メロペネムなどのカルバペネム系薬剤及び広域β-ラクタム剤に対して耐性を示す腸内細菌科細菌による感染症です。主に感染防御機能の低下した患者や外科手術後の患者、抗菌薬を長期にわたって使用している患者などに肺炎や尿路感染症などを起こし、しばしば院内感染の原因となります。

CRE感染症が五類全数把握対象疾患となった2014年9月19日(第38週)から2018年第49週までに、青森県では78人報告され、性別では男性が64%、年齢別では60歳以上が85%を占めています(図)。

健康な日常生活を送っている方々は、CREを過度に心配する必要はありません。海外には、CREによる院内感染の報告が日本より多い国もあることから、海外での医療機関受診歴のある患者については、適切な検査を行う必要があります。

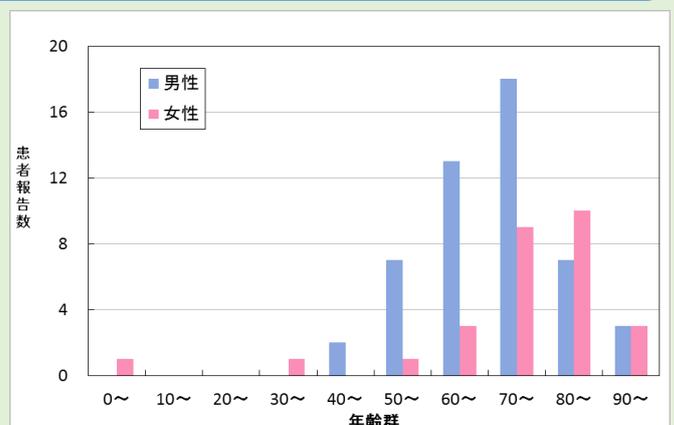


図: 青森県におけるカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症患者の性別年齢分布 (2014年第38週~2018年第49週)



○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症\(国立感染症研究所HP\)](#)

CRE感染症 国立感染症研究所 

### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市3人、弘前1人、八戸市2人、五所川原2人、上十三1人  
(2018年計：197人)
- ・レジオネラ症（四類全数把握対象疾患）：青森市1人  
(2018年計：7人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：青森市1人  
(2018年計：25人)
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：八戸市1人、むつ3人  
(2018年計：74人)

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2018年第42週～2018年第49週）

- ・第49週の患者報告数は108人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは108人【A型：107人、B型：1人】でした。

保健所管内別報告数（人）

週	42	43	44	45	46	47	48	49
保健所名								
東地方+青森市				8	8	39	45	47
弘前	15	9	9	26	10	21	35	25
三戸地方+八戸市	1				2	4	4	8
五所川原		1		1	5	3	4	18
上十三					5	10	22	10
むつ							1	
合計	16	10	9	35	30	77	111	108

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	42	43	44	45	46	47	48	49
保健所名								
東地方+青森市				8	8	38	45	47
弘前	15	9	9	24	10	21	34	25
三戸地方+八戸市					2	4	4	8
五所川原		1		1	5	3	4	17
上十三					5	9	22	10
むつ							1	
合計	15	10	9	33	30	75	110	107

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

週	42	43	44	45	46	47	48	49
保健所名								
東地方+青森市								
弘前				2			1	
三戸地方+八戸市	1							
五所川原								1
上十三								
むつ								
合計	1	0	0	2	0	0	1	1

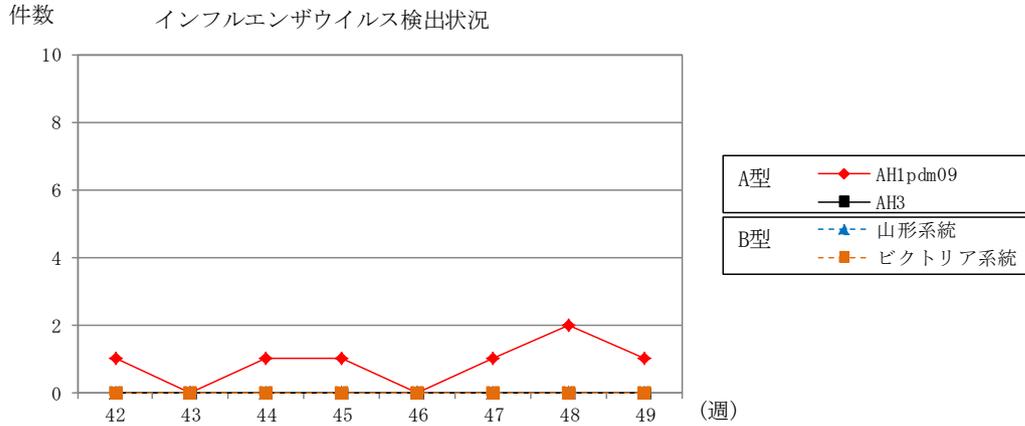
年齢区分別(人)

週	42	43	44	45	46	47	48	49
年齢区分								
～5ヶ月								2
～11ヶ月						2	2	3
1歳		1		3		2	5	11
2歳		2		1		2	4	10
3歳		2				8	10	6
4歳	2	1			1	7	12	4
5歳	3	1		1	1	3	9	4
6歳	2			1	4	8	9	6
7歳	2		1	4	1	6	7	8
8歳	2			5		7	5	6
9歳			1	3	1	8	8	4
10～14歳	1		2	7	9	18	18	21
15～19歳			1	1	2	3	3	4
20～29歳					2		1	3
30～39歳	2		2	3	1	3	10	7
40～49歳		2	1	5	4		2	
50～59歳			1	1	2		2	2
60～69歳	1				1		3	3
70～79歳					1		1	3
80歳以上	1	1						1

Ⅵ 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2018								直近5週間 合計	2018/2019 シーズン 合計
		42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週		
提出検体数		1	0	1	1	0	1	2	1	5	8
A型	AH1pdm09	1		1	1		1	2	1	5	8
	AH3									0	0
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		1	0	1	1	0	1	2	1	5	8

注) 2018/2019シーズンは2018年第36週（9/3～9/9）～2019年第35週（8/26～9/1）



Ⅶ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第46週～2018年第49週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
46	H30.11.12 ~ H30.11.18	腸管出血性大腸菌 感染症1人 梅毒1人	侵袭性肺炎球菌感 染症1人 梅毒1人 百日咳1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人			百日咳1人
47	H30.11.19 ~ H30.11.25	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 侵袭性肺炎球菌感 染症1人	水痘(入院例)1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 侵袭性肺炎球菌感 染症1人 梅毒1人 百日咳1人			百日咳3人
48	H30.11.26 ~ H30.12.2	百日咳1人	デング熱1人 梅毒1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人			百日咳2人
49	H30.12.3 ~ H30.12.9	レジオネラ症1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人		百日咳1人			百日咳3人

・第48週に弘前保健所管内で梅毒1人の届け出がありましたので追加しました。

Ⅷ 結核(二類全数把握対象疾患)（2018年第46週～2018年第49週） (人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
46	H30.11.12 ~ H30.11.18	1	4				
47	H30.11.19 ~ H30.11.25	1	2		1		
48	H30.11.26 ~ H30.12.2	1	2	2		3	
49	H30.12.3 ~ H30.12.9	3	1	2	2	1	

・第48週に三戸地方+八戸市保健所管内で結核1人の届出がありましたので追加しました。

Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第48週までの累計）

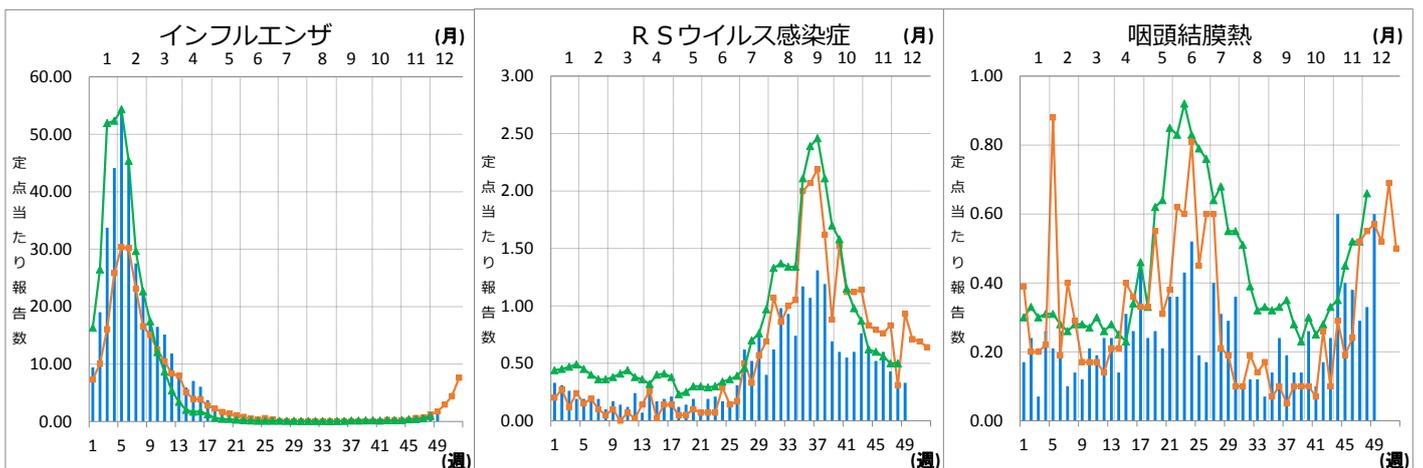
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病
累積報告数	20027	4	232	3743	34	22	414	888	12	6
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	Q熱	コクシジオデス症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症
累積報告数	6	3	2	75	1	3	305	185	294	3
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	2	47	13	2	2009	30	764	236	2047	120
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	594	24	194	627	1177	66	435	32	2957	411
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	6376	167	120	72	10360	2454	267	23		

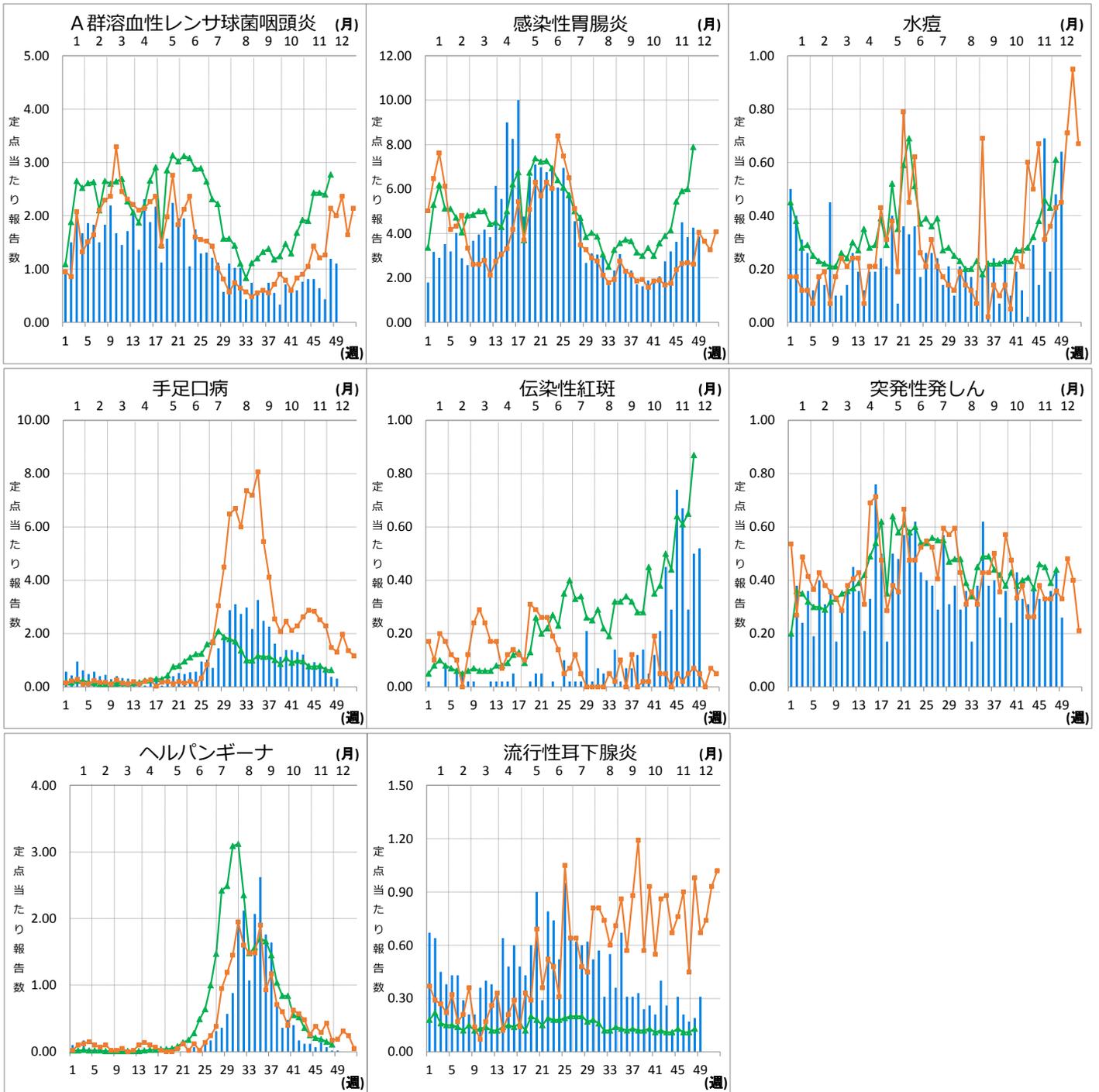
青森県（2018年第1週～2018年第49週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	デング熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢
累積報告数	197	3	34	1	2	1	5	1	7	3
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	25	1	1	9	3	4	4	1	15	5
分類	五類	五類	五類	五類						
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳						
累積報告数	35	1	5	74						

Ⅸ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第49週、ただし全国は前週）

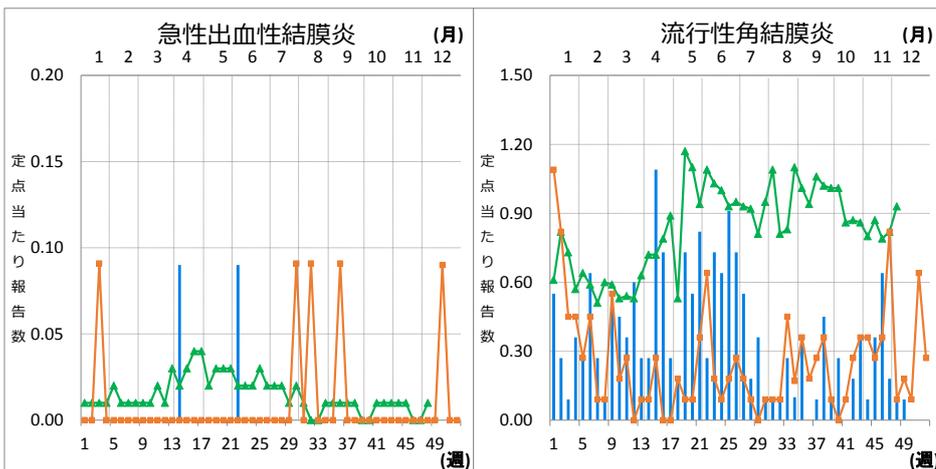
グラフの説明 ← は2018年青森県、■は2017年青森県、▲は2018年全国





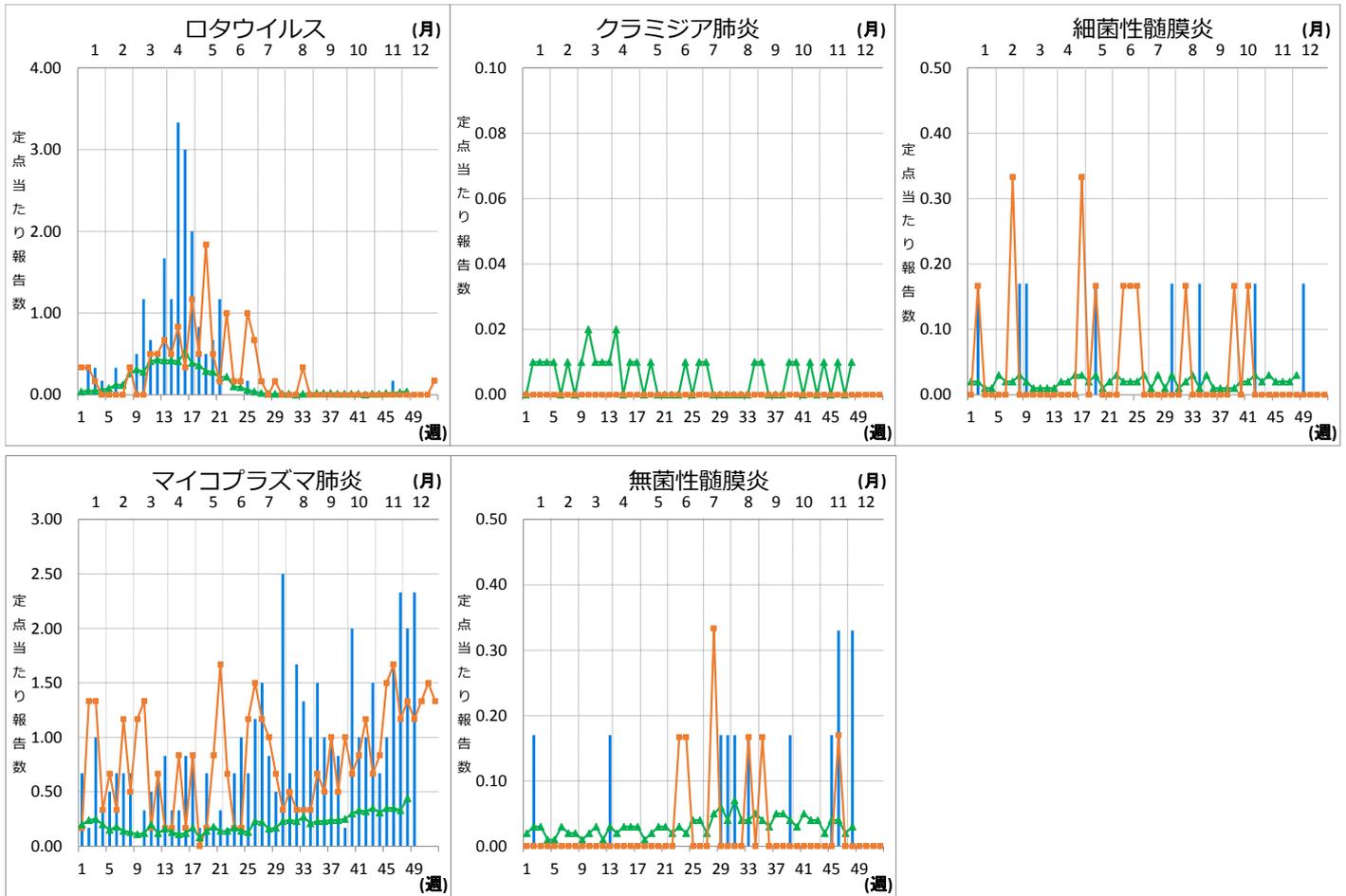
**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第49週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** は2018年青森県、 は2017年青森県、 は2018年全国



**XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第49週、ただし全国は前週）**

**グラフの説明** —は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



**XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況**

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第49週  
報告はありませんでした。

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22-25週	26-30週	31-34週	35-39週	40-43週	44-47週	48週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	発症者数	34	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	4	2	2	0	0	0	1	0	0	9
	発症者数	0	0	0	56	21	28	0	0	0	26	0	0	131
障害関係施設	件数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	22	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	1	2	4	2	2	0	0	0	1	0	0	15
	発症者数	56	15	36	56	21	28	0	0	0	26	0	0	238